# とうきょう すくわく プログラム

こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

| | |
|---|---|
| 施設番号 | 66-1210 |
| 施設名 | グラン仙川ちとせ保育園 |
| 施設所在地 | 調布市仙川町3-3-21 |
| 法人名 | 社会福祉法人ちとせ交友会 |

# テーマ:　自然「木」

R6年度すくわくプロジェクト

グラン仙川ちとせ保育園(調布市)

## テーマを設定した理由

**日頃よく遊んでいる「木」のおもちゃ自然に目を向け散歩で見かける「木」に着目し**
**木がどのようなものに変化していくかを子どもと共に一緒に深めていく**
**さらには、子どもたちがその経験をもとに日頃の遊びの中で自ら自然に親しんだ制作など作りだし**
**自ら遊びが広がるため**

## 活動のために準備した素材や道具：

**ヒノキ・木くず・のこぎり・折り紙・PC・**
**布テープ・画用紙など**

## 環境をデザインする

日頃の散歩・専門家との関わり・日頃の保育の中での材料設定

＜活動内容＞

4月～3月にかけ、日々の散歩から　「木」に着目
9月～1月　専門家との活動を通し　木の皮を剥いたり
木くずで遊んだり、木を使った制作（パズル・楽器つくり・ペン立て・はし）など制作する
9月～1月：同時進行で　日々の遊びの中で　身近な自然を子どもから発信された自然の絵をPCで出したり、自ら製作物に繋げる活動をした

## 活動のスケジュール全クラス）

| 活動内容<br>（専門家との活動） | | クラス単位<br>（4月～3月） | 活動 |
|---|---|---|---|
| 9月 | 自然の導入 | 各クラス | 散歩　自然物制作 |
| 10月 | 全クラス<br>木との出会い | 各クラス | 折り紙　絵の具などを使った制作<br>（自然　虫　花） |
| 11月 | 全クラス<br>木での制作８楽器・パズルなど） | 4・5歳 | PCを使った調べ<br>学習 |
| 12月 | 5歳児のこぎり体験 | | |
| 1月 | 4歳　はしつくり | | |

## 振り返りによって得た先生の気づき

身近に見ていた「木」に深くかかわることで　子どもたちの　興味関心がさらに深まった。子どもたちの新たな発見や発想　イメージする力が更に深まった経験だった。
日頃の　自由な制作活動が「木」だけを使った活動に子どもたちの日々の様子や積み重ねが垣間見れたこと。
「木」から広がる　自然への興味　花や虫　などに関心も増え
来年度の活動にさらにつながった。

# テーマ:　自然「木」

活動１０月１０日
（記録：園長）

グラン仙川ちとせ保育園(調布市)

## 子どもたちの探究活動　保育士の気づき（０歳〜５歳の子どもたちの様子活動の様子を見て）

同じ題材でも発達や経験値によって遊び方やイメージが変わってくる。
自然と触れ合うことでイメージがすごく広がる（五感を培う）　３歳担任

学年ごとに、興味・発見が大きく違う。
子どもの興味がより広がる環境つくり、仕掛けを作っていく
３歳担任

０・１・２歳児は目の前にあるのが全て
１歳上になると「赤くなって秋になる」と想像する姿が面白い
４歳　虫からのイメージ豊かになるようにの工夫GOOD!!
２歳担任

木のイメージが虫
制作となったら悩むこともある
どんのものが木のパズル（次の活動）でできるかイメージしやすい　取り組みをしていく（０でイメージできるもの）
４歳

４歳と同じ木が好きなクラスだが遊びのイメージの仕方・発展のさせ方が違っていた。
子どもたちのイメージする力を更に拡げるための手立てや仕掛け作りをしていくことで視野を広げていく。協同性を大切にしていく
５歳担任

経験が大切！
たった３０分程度の体験がものすごく子どもたちに刺激を与える「木」って聞いただけでは広がらない。環境設定が大切。
０歳担任

大人の予測できない行動・言動がたくさんあった。
→大人も考え方や視野が広がった

次の活動へ向けて、虫に繋げてより、自然全体に興味を広げていく
４歳担任

０歳〜５歳の子どもの様子から
日頃の子どもの様子と実際の姿の違いが面白かった
・０歳思いがけない子が興味を示した
・１歳初めての物に恐る恐る見入る姿
・２歳木くずなどでの遊びがダイナミック
・３歳積み木は上に重ねる、木くず遊びが一番盛り上がった
・４歳ヒノキの種を畑に植えていた。ヒノキの皮はトマトの匂い、いつも集団から離れている子は予想外に、木の積み木で黙々と遊ぶ
・５歳森の中には「ゴリラ！」木の積み木を見立てながら家作りが始まる。
木の枝を魔女に見立てたり想像が膨らんでいた

## テーマ：自然「木」2024年

## 活動④　木でおもちゃを作ってみる　3歳児

**〇活動内容**

丸く切ってある木にペンで絵を描き、トンカチで軸となる棒をさして作っていったよ！

**〇子どもたちの様子**

木の感触を楽しみながら思い思いに絵を描いたよ。トンカチで棒をさす際には、ちょっぴりドキドキ💛　でも、興味津々でした

## 活動③　木で作ってみよう！5歳児

**〇活動内容**

のこぎりを使って丸太を切り、自分で切った丸太を使ったメダル作り。前回触れた様々な素材の違いを踏まえて素材の中からイメージに合うものを選び、自由に表現！友達の作品を見たり、協力したりしながら互いの姿を認め合う姿にはほっこり

**〇子どもたちの様子**

のこぎりを使うことに関して期待を持つ子や少し怖がる様子も・・・でも、木の先生、かずちゃんの話をよく聞き、集中してのこぎりを使る体験は子どもたちにとって貴重な経験！切り終わるとすぐにメダル作りに移り自分で切った丸太が作品になると達成感を味わった。木端クラフトでは何を作りたいかすぐにイメージでで、様々な素材の中から組み合わせを考え形にする子も・・・。互いの作品を認め合ったり、作る中で難しさや困り感のある子を手伝うなど友だち同士の助け合いもみられた活動でした！

## 活動②木に触れる　4歳児

**〇活動内容4歳**

木の先生かずちゃんとやまちゃんの話を聞いて、様々な種類の木の玩具や自然の葉っぱやケヤキのまるたを触ったり、匂いをかいだりしたよ！木の実を取ったり、実際に木の皮をむく体験は驚くばかり👀

**〇子どもたちの様子　4歳**

木の皮をむいた際「いいにおい」「おしゃれなにおいがした」と発見！！自然の葉っぱから取った木の実は畑に植える姿も・・・振り返りでは「髪の毛が木になった」「木のシャワー楽しかった」と次回の活動をわくわくしながら待っています！